

# COVID-19 入院中の患者さんの蘇生のためのガイダンス

## ガイダンス

### 意思決定

蘇生に関する会話と意思決定プロセスは継続されなければならない、指示書に別段の記載がない限り、個別化されなければならない。会話と治療のエスカレーション計画を優先しなければならない。心肺蘇生を試みない」(DNACPR)の決定が十分に文書化され、伝達されていることを確認する。

終末期の患者に対する医療・看護ケアは、地域・国の方針に従わなければならない。

### COVID-19 患者の入院中の蘇生法

COVID-19 に類似した疾患を有する患者で、急性増悪や心停止の危険性がある患者を可能な限り早期に特定する。心停止を予防し、無防備な心肺蘇生を避けるために適切な措置をとる。

生理的トラックアンドトリガーシステム (NEWS2 など) を使用することで、急性疾患患者の早期発見が可能になります。蘇生が不適切であると判断された患者に対しては、意思決定を行い、伝達しなければならない。蘇生を試みている間、スタッフを保護するための機器を容易に利用できるようにしなければならない。そのために胸部圧迫の開始が少し遅れることがあることは認められるが、スタッフの安全が最優先である。

COVID-19 が疑われる患者または確認された患者を管理するすべての医療従事者は、感染管理および PPE の使用に関する地域および国のガイダンスに従わなければならない。以下のフローチャートには、PHE、DHSC、PHIW、PHA (NI)、HPS、RCUK の 2020 年 3 月 18 日現在のガイダンスが含まれています。

## Resuscitation of COVID-19 patients in hospital

1

心停止を認識する。生命の兆候がなく、呼吸が正常であることを確認する。訓練を受けている場合は、頸動脈を感じるようにしてください。耳と頬を患者の口に近づけて呼吸を聞いたり、感じたりしないでください。2222 を呼び出す際には、COVID-19 のリスクを述べてください。

2

除細動器がすぐに利用できる場合は、胸部圧迫を開始する前に、ショックを受けやすいリズムを迅速に除細動する。早期に循環を回復させることで、さらなる蘇生処置の必要性を防ぐことができます。その地域に入る機器については、地域のガイダンスに従わなければならない。

3

完全なエアロゾル発生手順 (AGP) 個人用保護具 (PPE) は、部屋に入る前に、蘇生/救急チームの全メンバーが着用していなければならない。蘇生装置が現地で保管されている場合は、AGP PPE のセットをすぐに入手できるようにしておく必要があります。以下に詳述するような胸部圧迫や気道処置は、完全な AGP PPE を着用せずに行ってはいけません。適切な服を着たら、圧迫のみの CPR を開始し、できるだけ早く患者の心停止リズムをモニターしてください。口から口への換気をしたり、ポケットマスクを使用したりしないでください。患者がすでにフェイスマスクを使用して補助酸素療法を受けている場合は、エアゾールの拡散を制限することができるため、胸部圧迫中はマスクを患者の顔につけたままにしておきます。マスクがなくても、すぐに入手できる場合は、患者の顔に簡単な酸素マスクを装着してください。部屋にいるスタッフの数を制限する (単一の部屋の場合)。そのためのゲートキーパーを割り当てます。

4

気道介入 (例: 上気道 (SGA) 挿入や気管挿管) は、経験豊富な個人が行わなければならない。個人は、訓練を受けた気道スキル (例: バッグマスク換気) のみを使用すべきである。多くの HCW にとっては、これは口腔気道を使用した 2 人用バッグマスク技術を意味する。気管挿管または SGA 挿入は、この手順の経験と能力がある者のみが試みなければならない。

5

CPR の中止を検討する前に、可逆的な原因 (重度の低酸素血症など) を特定して治療する。蘇生イベント中は話し合いを続け、早期に蘇生後の計画を立てるべきである。計画の一部として、シニアヘルプに連絡し、重症患者のパートナーからアドバイスを求める。

6

製造元の推奨事項および地域のガイドラインに従って、心肺蘇生中に使用されたすべての機器を廃棄するか、または清掃してください。気道/蘇生機器に使用されている作業面も、地域のガイドラインに従って清掃する必要があります。特に、気道介入に使用する機器 (喉頭鏡、フェイスマスクなど) は、患者の枕の上に寝かせたままにせず、トレーに入れておきます。ヤンカーカテーテルを患者の枕の下に置いたままにしないでください。その代わりに、汚染されたヤンカーカテーテルの端を使い捨て手袋の中に入れてください。

7

自己汚染を避けるために PPE を安全に取り外し、臨床廃棄物袋は地域のガイドラインに従って廃棄してください。手指の衛生管理は感染を減少させる上で重要な役割を果たします。石鹸と水で十分に手を洗うか、アルコール手揉みも効果的です。

8

蘇生後のディブリーフィングは重要であり、計画的に行うべきである。